

HCLの仮想デバイスのホストへの接続

実習内容と目標

図1に示すように、MSR36デバイスとホストを追加します。MSR36デバイスのGigabitEthernet0/0をホストのVirtualBox Host-Only NICに接続し、PCからMSR36デバイスにTelnet接続できるようにします。また、ホストでftpサーバーを起動し、ルーターのコンフィグファイルをホストに送ります。

ネットワーク図

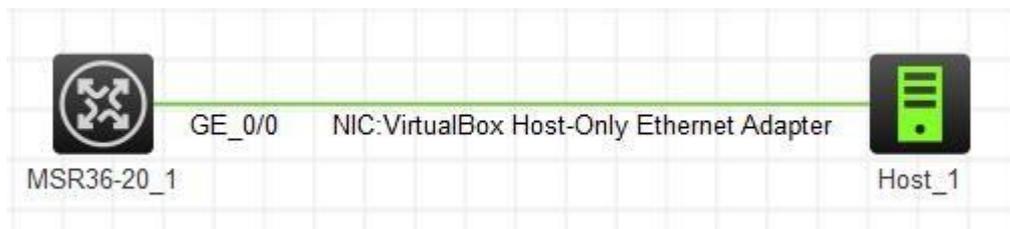


図1 ネットワーク図

実習手順

手順1:ホストからHCLのルーターへtelnetする

1. ルーターとホストをワークスペースへ追加します。
 - a. MSR36デバイスをワークスペースに追加します。
 - b. ワークスペースにホストを追加します。
2. デバイスとホスト間のリンクを追加します。
 - a. デバイス**MSR36-20_1**を右クリックして右クリックメニューから**Add links**を選択します。カーソルがクロス記号に変わります。
 - b. デバイス**MSR36-20_1**をクリックして、**GE_0/0**をリストから選択します。
 - c. 装置**Host_1**をクリックし、ポップアップNICリストから**NIC:VirtualBox Host-Only Ethernet Adapter**を選択します。
 - d. ワークスペースの何も無いスペースで右クリックします。カーソルが元に戻ります。
3. デバイスを起動します。
デバイス**MSR36-20_1**を右クリックし、**Start**を選択します。

4. デバイス**MSR36-20_1**をダブルクリックするか、デバイスを右クリックして、右クリックメニューから**Start CLI**を選択し、CLIにログインします。

5. IPアドレスをGigabitEthernet0 / 0に割り当てます。

IPアドレスがホストのNICのIPアドレスと同じサブネットに属していることを確認してください。(詳細は省略します)

6. デバイス**MSR36-20_1**にTelnetログインを設定します。

```
<Sysname> system view
[Sysname] line vty 0 4
[Sysname-line-vty0-4] authentication-mode none
[Sysname-line-vty0-4] user-role network-admin
[Sysname-line-vty0-4] quit
[Sysname] telnet server enable
```

手順2: ホストでftpサーバーを起動し、HCLのルーターからftpでファイルを送る

1. ホストでftpサーバーを起動します(この例では3CDeamon)。
2. HCLのルーターからホストのftpサーバーへログインして、ルーターのコンフィグファイル(startup.cfg)をホストへダウンロードします。